									_		31
1	◇- 中 國 政 局◇	上奏 照解决乎 市	◆理型ニエセ不可申十今日日経 om 水蔵相 ・査証収保コ兌換券發行用:	ン後出動策で置かる協議がかけ、す	興官中の新進令拔擢を線様のの で有を双い朝鮮人組みの後任のセン	**科督	軍需工業協議會	9紡々十六曜七十銭ユミ通開すと 8末往井弓外結局四十銭ず止井34人	報き接が立場面でも区如む命形 今前三節 阪地四節六十 続き符 高	新 節 阪地族節二十九曜九十 女 4 初付 5 叶	111
	制度付置文宝言と	「母や條約を裁当で依む中完全」「解決者曙光の見も、双斗即政府	神里 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東京社)羅馬法王姓使節派遣作使《四世门正是一十四世》	* 中本ド世界所の第二条中町は1-10円の開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開かれる。11円のでは、	情報機關擴張	6年の西村殖産局長統裁下マ軍第一条務率縮着4召集の中六二年前・	- 現偶五開五十線動は五脚九十線 現信十一脳八十線ユミ:関す止斗線 194話第号星当り至加三間以十段。	明始の小大鏡々の小押がユニュナ	お立先限を八十銭ヲ始お昨七十 中限を五十銭ニュ四十銭の大田の下 一銭の大田の下	定
	奉天省の「本留学生間で版	河神を国族が可じ、比セ多比上げ、「『七調印マ依ちを効力可養生が、別の可養生が、別の可養生が、	10日 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	がなる単いまり19女でで大きいが有が少さも中野関帯公り女友でで大きっている。	えずる	半方方	1日で印左がり中で現で局長の別示か有がませび共一で現で局長の別示か有がませび共一	女取七寶方側4月解合十要請する。 無新十二體七十錢ニミ止せ中就中二里六篇4止おユ奉取六醞二十錢	仁川府源港町	第三節 常殿七亦不成す可中殿 する、日外結局八十銭可止すり 鏡々刀反落を後八十四銭ユミ院 こ	四節 二十四四大十七
	吳曹錕推戴電報	ストート (大) と	ユミニ下此の別が小調査中の中 即で 「そ」で着手サー不常せ者呈記せ 此。	時質ルガルリを不可思惑政友會に対していまれば、	朝鮮人側	#/1 #	A	で對から此際の利唆なの良策のようの話二層の外際田英州政府以下の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の	△是混語 菱葉七路 正五元素 八	下八鏡中的サル六鏡中以小邊科男中 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	
. 11.	「十十年紀(17) 本の一川では、「大地球・大川」で下が持っては、事で「十十年紀)、「東京戦)、「皇祖永祥氏・日路統二・三指忠い。道路がいから入った。」等で、「東京戦)、「皇祖子氏・近者の道地・安徽から 田底法制定後のも曹叡 女話	『野寺・七★・分謝通の辨明寺』	第四分科會	撃→受事件日も故生化関連の對	個所で日全部小日本人早経費での日之丸市場、京城魚市場の合計	商議所請願	同一九日 工事可股系機械及動力	『安東本場』呈は現物『漸次入來,』を請り叫車の関方側のは主張が長む時代の開合。	第四節 阪ど五節五十九銭ョー 変も後一下生り五節五十九銭ョー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	111人だな一行りに 変質 (111人がなり) (安奥梯石献 十二萬八千111年16年 名 級 三萬石
94 35	25八 発烈を免却で過過者が言う。其間の何間を25八 発烈を免却で過過者が言う。其間の何間を	の中の一般的議長の全	長者減が川耳り七寸治臓では後 巻き野田是重以、朝鮮年間境の公室が、	職者総が月星以中 日本の日本の世界の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	「配給す不便も點の不少が放工今人の一部上明鮮人需要者を對から鮮魚	·朝鮮商業會議所 明朝鮮孫業四大 委員渡東	・平壌で	野せ故里代引数	30.里小溪站立光暖4六十週 5亩,银4十八000000000000000000000000000000000000	*	
	帮助 真 中鐵危險電報	負 目	要や無むル及朝鮮統治上ニュセー兵も今日此方面の更も増員せ必	憲政會總會		版하り4双毎年熱心으呈運動がM 近項年離費で對き請願を初志を買り	京電會社界及	被境场先高後低	・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	金人	### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
¥ =	S+受む以の4日本の心準太駐兵斗集他問題も解決が斗がユロ部合奏に移合長後腰新平氏が『4人叫『氏も日本ニュ招替・我東中輸送の密入日本:「1971)、『1971)、『1971)、『1971)、『1971)	次員長 * 丁 選並後為先休憩寺五米山大日午後一時呈早司開合寺五正期	梨陸相 公定員可減計可守備可 (不得策可叫	(東京館)日本窓政会の日や五郎の一郎 床 弾 炙 季 一部		「サセリ本年上赤四十大鎌倉別録	五月一日々	大手 大手 大手 大手 大手 に おいまい 大手 四週十銭 こ	「中国ゼマウト也士をドナス後・一▲・七銭一口呂光限・六十五銭を始] 第五郎 富服・不成り・中限・	泉四節 阪地五節三十個〇三銭	大昌貿易修式會社開
th ide .	□對應撃や双方針を指示すみずののみ ・野職を影響の甚大すり東中鐵道外危險 F 傾す引り	曾織の上程が後預算委員豆早司國群投預算案の題	者の引立答せ後の零時十分の体とは、と関係が無い立又整理と如斯なり、	記録のでは、日本の	工業體所縮少案	明二十分十年1四份54474444444444444444444444444444444444	"将三对所二年比例是十二支 m.小下对外市家佛式會和年瑜資內日期在株主,以東市家佛式會和年瑜資內百萬萬	四五十銭々双波瀾を呈むひ外大新の五十五圓が付めた歩淵二手銭の五十四周が付めた歩淵二手銭の五十四月十四周で	(1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1970年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	三端〈五稱一、能光〉永起
	英總司令	、中川の預算や員長二三林博太北昌を行かの再開審議をあるり	第五分科會	中面及を整ち579十二後で14年に陸軍備の整理縮少の関も現内開記を開始の関連を持ちます。	***・非常は擴張がッモリナニ年度	爾日阴中人數	文中4 一壬4 4 月 4 5 6 引 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	九十錢々对低하。結局七十錢二豆四連鐵低報耳甲一二十錢二豆四圖	驶表 外人 氣	八十四键:豆医医补作化补件 4	會社 仁川米豆取引所加賀。 株式 仁川米豆取引所加賀。
HE:	四軍争廣東陸軍の中政府がユム사 月々对一個年 當出(廃東電) 沈鴻英氏小其部下臈 、期 陳 本年四月早日明年四郎4	選甲引,中可中 短行,即,受員長。呈石渡銀一氏小		を発すがはようなでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のできます。 人名 かんかい かんかい かんかい かんかい かんかい かんかい かんかい かんか	「陶汰同所新事業中止等十二年度は第号権少すや同時事該所代人員	心・これと病質の	マリトニョエトを4番人トを7~1年でも後拂込初けせ定む呼五月一日 だ。2~1年でリーロットである。第	おけずな聞くけい見かけけないです。 ではおけずい 少調四五十銭二三浦 でいばっ いっぱっぱい しょうりょう ないそ 二十四個五	年1日1多場合とは多りには、「報用米各地市場では企業がある。」 (人)	き接する常限を二十二個三十段第五節 阪地八節九十二銭も情(を)	張最根仲買
346 =	たり日文	定	改善を関する財源の有無も質問	米昨年實收額	いなる消費的方針下の影響を励行し	サント リント の 一	は十月4年の1988年第1988年1988年	9結局三十銭可止する五大新も比別八九十銭~3四五十銭で漸落す。 カルスルジャップ おびり	育工可質は1と小りである。	錢一口里先限4八十銭の始むの1二三四十銭ペス跳返むユ中限七三	電路にデージャー
[] A ==		十時の開合が平前回の繼續がは、東京記)日本貴族院を六日午	常可財源を得せり可能が中平客 一九井慶和 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(東京電) 十一年度米寅收額÷ 農 商 務 省 稅 表	道種苗場擴張	人 第00 1,000 1,000 1,200		四個九十錢平四五十錢二里糖時間較的高價至九十五圓寄付都外步網	2011年中一段人或 2012年次 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 1	仁川府海岸町三丁目 1	級正牌和
	(化京五日後電) 劉財政總長の 音承認하る中最近路領のエキョ中 其の上人人信息計画里 懲の通行券を發行하고赤軍側の此一江	大学には、一般には、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対しています。 大学 にんりょう はんしょう しょうしょう しょうしょう かいかい しょう はいい かいかい しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう はんしょう しょうしょう しょう	下記義事士皇 一点	豫想高星斗十萬七千七百九十二年千大十九萬一千九百石二三第二]8	怪苗試験サリモサ十二年度豫分中 「「「「「「「「「」」」」 「「「」「「」」 「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」	市复第上頂	時後 1 評議員會書開催引立釘本會京城商業會議所の 4 七五日午後二	京城府長検町大十	7. \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	仁川米豆取引所仲買人	同雜 牌 4
Au 1.5	-二百萬元9發行《内政維持殺忌新	何日子寺斗上耳用外五日殿下岡骅设于欢議院 一次 7 年 1 7 4 6 月 7 8 月 7 8 月	六二	百五十萬八千六百八十六石のコーの増設可立前年收穫は中は前の	라뉴	で思议上道一ヨ中丘英八百七十六兄城府内四次設市忠政上額・関む	決む階上事務室資與料引下의件及與以下外出席 中光般役員會の月	株式仲買人 全正 底 1212 京郊株式头物取引市場	一十三銭々刈奔騰さるサル三節三年が・大阪初付二十週〇五銭・宝	本 作 上 上 上 上 上 上 上 上 上	报 上 在
<i></i>	作中の加左がの中、 中間官窓の外交形がようなものである。 中間官窓の外交形がようないであるといるでは、中間官窓の外交形がようないという。 中間には、 一番 はいい はい	場の諮問が中間場一致な可決が、 は長の 報告が有む後徳川議長の	(東京館) 日本衆議院も六日午 4	八石の増加하めの引 八石の増加があるの一百万十七萬六千九	土地改良事業	戦す号四萬六千四百六十一圓六十回五十四銭○呈此書十二月中▼比	「日間」と 「人」「大き」「日日」「日日」と、「大き」で、「い」で、「大き」で、「大き」で、「い」で、「い」で、「い」で、「い」で、「い」で、「い」で、「い」で、「い	電話本局(一八年)	八氣三般然沸騰すら昨止價上八二 節-興可意外高報を傳むの足當市場	三十脚○四銭の内区東北麦将軍リニ十脚○四銭の中七高軒号傳書	一
	一、利 率 年八分 來引引引引引引引 本 年八分 本 1、担 保 北京崇文門關稅收入 七公然且自由豆中國琿春地方の往 カ 1、 1 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、 1、	下院豫算粉會	太郎)	光 北 程 阁 上 电	は、当年での『毎年度像解の範圍が一條、中『本令の定む中の依む』	一段・1月4十日三十川中十十八千五百十一圓四十銭の減少む。 一銭・1月4十日 同州十銭の減少む。	一日豆早日實行をいいい	其取られない。	の小第二回頂想は小競子の石の食べた。の外第二回頂想は小野の町川中の収穫へは、いい、「はいい」には、「はいい」には、「はいい」には、「はいい」には、「はいい」には、「はいい」には、「はいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいい」には、「はいいいい」には、「はいいいい」には、「はいいいい」には、「はいいいい」には、「はいいいい」には、「はいいいいいい」には、「はいいいいいいいい」には、「はいいいいいいいいいいいいい」には、「はいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	一般として、一般の中の限を一部の方面、常見を不成の中の限を一に	僧上
	◇―	(東京港) 日本衆誠院豫算各分	一一司法権当事任が限立資政(権)	「東京電」 米寅枚 高七別報斗如(東京電) 米寅枚 高七別報斗如	別二條 第一項中『左印割合の依内のは』 暑知計	龍山 七、空三、岩 八、四七、石) 市場別 本年一月 前年一月	東大門俱樂部設置	取二四四五四三	の一時硬張が見時勢가若干反落を対	五錢二豆稍押可買好小結局八十一錢以始可作八錢內对小局可後更	は新た。花熟素
	丘 反 字 義 皮 辺	一分科20月七五十年前5月4日 一分科20月七五十年前5月十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	四、幸行使简可别。質問(蒙开客員 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	二千四百三千石、六年五千四百二百八十石、五年五千八百四十五二十二百四十五	1911年の『但特別も事情の右	化國町 一六、六六、豆 二、七六、豆 明治町 一九、天二、七 二、四二、六	今回東大門俱樂部を開設하ユ東大門方面有志を先日來協議中のを申	大七〇 九五四二十〇 九五四	の域少から是反う買えると襲伐ナーニョナ萬餘石の推想む石敷呈引比較丁の十萬餘石の推想む石敷呈引比較丁の一	のは「一角のは、一角のは、一角のは、一角のは、一角のは、一角のは、一角のは、一角のは、	河庫抄五彩花井毎方
	『記せい』を義り丘	- 豆臓(木や野かい質問がい)の原件	ユ、米穀法の依하��食料の安定、 五一) 一五	于四百七十二萬百二石、八年六十六萬六千二百二十七石、七年	散七左甲各號斗別用の對하水調の低。補助金算出甲基礎是工事	野 一班 ペース・コーエー・メカー・コード・カー・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	既め資む ひら	人 期取引後期 別取引後期		九日仁川貿易簽展祝賀で對すい 時力合時刻	上脚沙頭黑紫井每方生雕沙面彩花井每方
	法的保障事件の關みの四日夜の畢竟破裂	数道、	たい (大)	八十三百二十萬九千七百四十三石八十一萬八千百八十一石。九年	一、测量及設計 費	一月中京城府內三新柴炭市場總督 薪炭市 場竇 上額	商	年取 二次00 LUINO 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	(突然反高) 日二月 六日 前 場	後場の中限が代來午後二時子	同中金花頭三十方 二六、同全金花頭三十方 二六、
	別報	文の:と一年7四旬小變計で含った支那政府の交渉하りた日支那で電力を表示する。	七、米國の日本人節化暦の親も質白、幕治)	1石、十二年第一回豫型六千二百二石、十一年六千大十九萬一千九	コ、芥・豆一二、用地買收及補領費	55二十四周 1十五後の成少하五錢。豆此寺前月分の對比市9二千上報や二萬一千七百八十二圓匹十	大阪三品	新 山五〇〇 九四三〇	合い作実多な十七菱は又よりの報音接がユニナ四調五十九二代場を阪地初付二十九國六十二	以 可終하기里的 5K 可以 可以 下 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	二川长記女川沂 仁川府海岸町三丁目
· •	三大國首席代表才此外可更		八、勸銀割增金可關立質問(佐々四八、勸銀割增金可關之	□豫想六千五十八萬四千百八石。 八十三萬八千七百五十六石、第二	六、共心直接工事の要하去費用五、工事監督費	市場別 本年一月 前年一月此号列泰市里左斗如市日中	二月六日前場	城綿糸布時勢	六十六銭なお突返む後史司六節の至の作五十八銭を低價豆の子の作五十八銭を低價豆	上贯 二十四側五十九銭	重
	工英國委員や今日當地のH	遊営立方法者執む早五講究可上遊営立方法者執む早五講究可上	建物の買入又も建物の建設の関九、簡易生命保険特別質計の土地の本下秀提出)	リース・アース 100	事業年度や政府の合計年度の依第四條 の二補助金を受せ事業の	竹添町 1000000000000000000000000000000000000		向九龍 二七二、〇 1七二、〇	○ 桑野中買店	高價 二十四圓九十二銭 高價 二十四圓九十二銭	電信略『〇ク』又を電影 長八五二
	军关线收测交 写	「以多日本は大紙女牙犬はいる「川山」 更可聞島方面を尚今危險	一〇、右議祭の審査書附托登議員を法律案(政府第一體會)	(東京記) 日本勘業銀行+五日	なの出す医分す。ロサガエ條 第一項第二號及第三號を	意	すみ 二五一、六〇 二五一、九月段 二五一、六〇 二五一、八八月段 二五一、八〇 二五一、八八月段 二五一、八八月段 二五一、八八月段 二五一、八八月段 二五一、八八月段 二五一、八八月段 二五一、八八月	同金剛山 二四八、〇同金剛山 二四八、〇	電話長三九番	二節 二十四圓八十銭 二十四圓八十銭	马盖尼亚二EP 黑紫丼每方 毛本緞五彩花顏
	で失敗る對からつる	我國政府可外交之如何可對外	一一、明治四十年法律第二十一號 4	並五割増加号目下日本大藏當局の配合 号開하 ダゼロ 梶原総裁七資本	一次事業年度及上事年度割ま1、數年度の亘め七分を在めずり。	今合計中區若完上受り到了十十日 の	と反対し	木崎綿作 一九〇、	六十三銭四共前六十六銭の頑強前六十三銭四共前六十六銭の頑強前	四節 二十四圓八十一銭	四丈别效花官沙 11 阿河 同一普通 医阿河 同一普通 医阿河
	Rと聯合國で서前主權者の 締結む一切の契いの日日議の失敗と條約中經濟上の條項の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一二、恩給法 敗正 明朝 建議案中败正法律案(政府提出)	門かの許可量想請中のおのみ	三、別 除 一	ずユイモタタがリル終末のモ現内交送問題のリ現内閣擁護問題のリ 現内閣擁護問題のリタ科	二月六日前場	地を布定で 一三、四〇 同世榮島 一二、四〇	二囘預想보斗士萬七千餘石の増加收額六千六十九萬一千九百石の済場者止引のそり今前場の入りの實	六、日、发复,包括一大路 二十四個八十六段 二十四個七十九錢	同 普通 也色官紗上品 普通
	英國委員一行曲發	ガス昨年順道清事件の時の五年 護の就の中七別豆他方法を執す	恩給増加す關亞建設案(横田干量一三、文、武官及巡查、看守、等3(高オゴギケニを扶出)	道知事異動說	上は年刊上年号 小丁上子と明度明始の一月前々不此書かの可第五條 ユニ前條の申請を事業年	MT田のスグト▲ユコリ國合開幕が、日日のの投げのラススを入りる方に話場の	新 九六、七〇 九六、二條 一一五、七〇 一一五、七〇 一一五、九	日相 日 来 五四 企	●星二節二十三銭三節三十圓せ來 ●無計日H阪地初付三十圓〇五銭 日觀表手뷇하五人氣の特別も刺戟	止位 二十四與六十五錢 一十四與八十一錢	三丈別紋官砂 一
, 	豫定立口約三十分運後あの『ショイレエ解『二年四』四列車を乗る五(玉外レテ四日改成) 英國首相『外一公上』解以下英國委員一行を	東及居留民・出兵の要求が有む	一四、恩給法 改正 明 建議案 日之助外十名提出)	日附耳中其奎定可終了前吹七日總元完了前五各女政務總監四州公司	たと茶 中門前条 Man で 発 元条 三 子 投 経 経 後 引 三 此 者 受 理 計 の 有 寸 す 化 年 が 身 子 作	助マロル辛戦別は上角後は十十十二、東の経過かる華府條約の著後の一、それに対する華府條約の著詞の	新二八二、六	上 川 期 米	外高報を供せる豆買家俄然沸騰す	七川米豆収引所仲買人	V
<i></i>	然地は川後がまけずは	日本市長今1マリー大下4年11日の情証の願かり結局出兵対の	生落尽门升長で十三分とり (三浦得一郎提出)	4總督斗更司協議書司の中其内容総渡東3 際町此香携得하五東京町	指令書交付前 8 施口艺工事 8 對	弱せ貌様也小人某氏七當然我說の五十日加藤總理の懇願王効力の施護の不の骨輪其限を発育の中では	八:贝	二月五日前場	四側九十銭→昨止價보斗二十八丁二十四圓五十九錢。 呈先限→二十二十四圓五十九錢。 呈先限→二十二十四日十四段→	_	製印
	獨石炭量引渡江	対い日本の本の政権を強力政の日本の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の	対立公園設定で期も建議を「音」 一六、奈良縣諸郡を中心・早ずを 	こびに合うおよりな情報では、1年1月1日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	特別を事情の依めの激が朝鮮線	サテリサ某比之政友會の月内閣★ サ末氏之憲政の常道寺進行対せの	新 一二九二 一二九二	一个前场之阪地二十九四四十六段之	京林豐買買價六日	各 有過中 來過中	隻 後 場
	三日の第一聯合國賠償委員の三對一三四	の中立答解的以中可引 要求量認容別的中立努力な豫定	一七、大日光國立公園設置可關む一本平造外五名提出)	7京畿4工業に7名前年175で以前伊級のモ四五名9異蠍モ不免なお17起六名号補決すモ新果里名遂知	智の承認を受む女や此限で不在	敬寒人かりはてく斑疹人からりから ライド はい 異口同窓の こお子 二姓	京以前場	一九後とと思ふりと台さ後とと氏五丁高も情報を接むユニナ四側三三二節五十銭の休日前止價보中四	前島 後場 前島	阿新(济三):10	高 湯 200
!	含引渡 計引 五決定 すめて日反野の一票で英國代表 4 右數字一の 4 二月中職合國の 百八十七萬六千嘛の石炭	第三分科會	一八、日足駿道速成の期で建築家「建議家(松岡俊三外五名提川)」	"吃川草让人上待置盘茶宫"、家的7率以七男退引亚京畿道知事引後"京都"了跟近"李庄"为此"届南	第一第一年 一年 一	受情・11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	」「「「「「「「「「「」」」「「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」	二次至O		
<u> </u>	間。	影が	一九、自由港 設置 明 別 建議系 (松岡俊三)	**月 更制平有引蓬丑氏、蹇比斗巌宝南9二人り号其中時實氏外有力「影。不を丿7 時質疑然行 芝角	象官工事施行了清平寺を同かっき得かり下の『春城年度内外上院の正さらば近点野さん間です	や誇り州交前が計下り、日本校団を行いている。 では、一次のの ● 単語 はいい はいい 一味 単純 歌 一味 一味 単純 歌 一味 一味 単純 歌 一味 一味 単純 かい	《溪之活况》呈立曾可引京收之昨日十八圓五十錢。三八龍司司本锡。	一十十一後場の入りの人版初付二十八月間の日本の一十八月間の日本の一十八段の出の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の			中鐵入场。五四
<u>. </u>	1周1寺11日本の11日本の11日本の11日本の11日本の11日本の11日本の11日	さら及るしれる場合を全部の主きと其性質以矛盾以外リセンス	(野田少一郎外四名提出)	刀으로李王職水官司上林氏ル不遠川氏三側處豆轉任せる豆腐的ユー	同僚第三項中『三月』・『二月』 豆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	界で自然可整理되中前途や榮覯の学の今期識なる無事可通過からは	マリヒドリュミ炎とて上後のミホ六十銭。 マリヒドリュミ炎に 大线のミ五六十銭。 マリカ十銭高き五十四圓三十銭次		\$B09	野六年山 ************************************	
	可关约1年全国时间全交通可应劳运补明计恢复补四期税应则是攻撃中国决定国际对周围犯案可起整度工有,可求合外此之無称可能了协定工工程。11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年	市來藏相 臺銀叉七鮮銀9本店上	(東京電) 日本政友曾可母专五個	得すそ日果然事實呈務表习りずり同自發的●三點職な意力有が引立	第十條 第一項中『又や事業年度	→すの場々も得意談書吐の気み	一番出現が平部局四個八九十銭2三条サミが八九十銭2三高個五個	三國五十九錢可前止價豆斗十三丁高二十四國十五錢。豆先限七二十四	1	元和	: !
	如可平常将引伏想及强引P卫早时上丛上及 B中干斗、中国已经有中日無对卫星徵收到 900年11月47日 4、另三时一间上、五里一里地方可至交上,1971年11月20日 4、1971年11月11日 11月	灣或や朝鮮間の取引爆係者支店 学足反対支店の貸付ル多せや墨	自議者開き五店振逸裁小貴族院の 1	5 서次官の後任の号スヰ又慶北藤兵畿の工藤以の中平南の篠田氏中	及そ各事業年度の豫定工事施行 終了がり号『事業年度終了がユ	推測サストを以り対するなければ	六十級の止むのカル、手振の七質な	▲第二節 阪地二節亦大十九銭●	MAE ::::::::::::::::::::::::::::::::::::		
100 0	鬼妖子川其牧或少	◎ 4. ● 一更引起换条S 爱门音台的 字号示함《至む者》 习显导	き訪问せい公・羅馬法王廳使節派 三近衛文麿公の二十月順津の西薗寺公	一門八八將職谷中市日同八日財務的一里的一里中中總督府里移職員內工	了小耳正 4 改音	サリハ▲全朝鮮經濟の死活問題を	『買不成計』局新され、一関七十8』(19日約三千株収引』、五仁取る際買方川崎北村洪鶴的、村禄下田	四五岐の刈反落が立先限や六十岐1号限や不成の小中限二十五銭0.5	•	動動 1000	東亜部 1020
	「東年列車甲数量吸が計り主決計が計り、1911年では、1911年に、1911	9月11年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	專管可信仰少千件工物室均容可及以此為者近衞公子通可以來可以不可以以及以及其一個人	议艺为够都是被"生二三名 \$P.畏励在《木正太氏》写题上颇《有力书》	对外手 b 育马泰里二、洛丘泰里二本金施行 B 際以中國施中里工事。		「おりみ大新され十五」で十銭谷	1、1941年,1941	500	平 () () () () () () () () () (
,						, , ,					
				,		_					9

蘇針

A

號一十八百八第

日七月二年二十正大 (可認物更郵種三第)



